

環境委員会



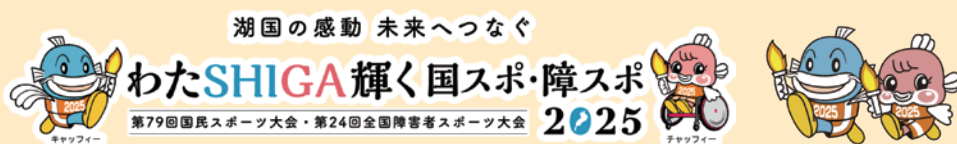
障がい者雇用促進セミナー



特集

2025年度委員会活動スタート

大阪・関西万博レポート「滋賀魅力体験ウィーク」.....	P2
米国関税講演会.....	P3
新入会員紹介「株式会社 昭和バルブ製作所」	P3
障がい者雇用促進セミナー.....	P4
滋賀県最低賃金の改定.....	P5
【広告】産業雇用安定センター(ジョブ産雇).....	P6
賃金調査結果 春季労使交渉妥結状況	P7
賃金調査結果 新規学校卒業者決定初任給	P8
わたSHIGA輝く国スポ・障スポいよいよ開幕	P9
近江の企業クローズアップ「株式会社橋本クロス」.....	P10
経済指標・事務局だより.....	P11



2025年度委員会活動スタート



5月19日に開催された通常総会で委員会の活動計画案が承認され、7月から各委員会の活動がスタートした。委員会では行政機関との意見交換も積極的に行い、産業界の声が施策に反映されるよう働きかけてまいります。産業界を取り巻く環境は依然厳しい状況にあります。今年度の活動方針「共創領域の拡大による価値創造」のもと、委員会活動を通じて会員企業同士の連携も強化しながら活動を進めてまいります。

明日の滋賀を創造する委員会(7月2日)

当会副会長・委員長：高橋 康之

(高橋金属㈱代表取締役社長)

第1部では、2028年の県立高専開校に向け、高専開設準備局から準備状況について説明があった。4月から準備教員7名のもと、カリキュラム編成に取り掛かっている。また、学校施設概要については全景イメージ図が提示され、地域から誇りと愛着を持たれるキャンパスを目指し今後工事が進められていく。

第2部では(一社)環びわ湖大学・地域コンソーシアム 事務局長 近藤茂生氏から「滋賀県における理系人材育成について」と題し講演いただいた。県内で理系学部をもつ6つの大学では、主に県内の小中高生を対象に昨年度から「理系人材育成体験プログラム」を実施。今年度は51プログラム、約6100名の参加を計画している。

環境委員会(7月8日)

当会副会長・委員長：上月 嘉継

(パナソニック㈱くらしアプライアンス社 常務)

第1部では、委員会に所属する2社から取組事例紹介があった。まず、関西電力㈱滋賀支社 理事 滋賀支社長 大西健太郎氏から「ゼロカーボンに向けた関西電

力の取組み」と題し、ゼロカーボン火力発電や水素混焼発電実証などについて説明いただいた。また、大阪・関西万博に電力事業連合会が出展しているパビリオン「電力館 可能性のタマゴたち」についても紹介があった。次に、大阪ガス㈱滋賀事業所 滋賀地区支配人 米田吉克氏から「Daigasグループ カーボンニュートラルに向けた取組み」と題し、メタネーション技術によって生み出される「e-メタン」、INPEX長岡における実証状況などについて説明いただいた。また、万博に日本ガス協会が出展している「ガスパビリオン おぼけワンダーランド」についても紹介があった。

第2部では、滋賀県琵琶湖環境部と総合企画部CO₂ネットゼロ推進課と意見交換を実施。「CO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組み」、「循環型経済の取組み」、「滋賀の生物多様性保全」について説明があった。委員からは地域生物多様性増進法や発表があった3つの取組をどのようにリンクして進めて行くかなど質問があった。

技術委員会(7月16日)

当会副会長・委員長：高津 真一

(旭化成㈱ 守山製造所 理事守山製造所長)

技術講演会を実施した。まず、㈱PRO-SEED 代表取締役社長 青柳孝幸氏からDXソリューション事例の紹介」と題し、製造現場にあるPLC、HMI(タッチパネル)が属するコントローラー層を、MES とSCADAを導入する事によりDX化することができるなど、具体的な事例を交えて説明があった。次に、NTT西日本㈱ 滋賀支店長 若林宣公氏から「次世代ネットワークIOWN APN (アイオン オールフォトニクス・ネットワーク)の大阪・関西万博とAIの関わりについて」と題し、情報通信において今後課題となるデータ量の増加、消費電力の増加、ネットワークの遅延などについてIOWNが注目されていると説明があった。また、万博に出展されている「NTTパビリオン」についても紹介があった。

労働政策委員会(8月5日)

当会副会長・委員長：清水 雄二

(東レ㈱滋賀事業場 常任理事滋賀事業場長)

第1部では、(公財)産業雇用安定センター(愛称：

ジョブ産雇) 滋賀事業所所長 高原清光氏から「ベテラン人材活用編」と題し、センターを活用された5社の事例をもとに人材確保のポイントを説明いただいた。

第2部では、滋賀労働局長 多和田治彦氏をはじめ幹部の方と意見交換を行った。まず、雇用環境・均等室から、「賃上げ」支援助成金パッケージ、育児・介護休業法の改正など、労働基準部からは職場における熱中症による労働災害発生状況、労働安全衛生規則の改正など、職業安定部からは県内の雇用情勢、外国人労働者対策や育成就労制度の概要、障害者法定雇用率の改正への対応など、それぞれ説明いただいた。委員からは、職業訓練等を実施している施設は都市部に集中しており地方では従業員に訓練を受けさせることができない、熱中症について男女差はあるのか等の質問があった。

経営委員会(8月7日)

当会副会長・委員長：磯田 隆雄

(湖国精工(株) 取締役会長)

特別オープン事業として米国関税措置に関する講演会を実施。「米国トランプ政権の通商政策に日本企業はどう向きあうのか」と題し(独法)日本貿易振興機構(JETRO)調査部米州課長 伊藤実佐子氏から講演をいただいた。詳細は次項の通りです。

次に、大阪で「学生が選ぶ働きがいのある企業賞」を受賞された(株)友安製作所 担当執行役員 松尾泰貴氏から「世界中の人々の人生に彩を」と題し講演いただいた。ものづくりの現場を見せる取組みとして「こうばはまちのエンターテインメント」を合言葉に地域の企業91社と地域が連携してオープンファクトリーを実施。地域との関係が「工場＝危ない場所」から「工場＝すごい・楽しい・ワクワクする場所」に変化。地域のアイデンティティを後に継ぐため、ものづくりの世界を次世代に知ってもらい、まち、ひと、こうばを元気にする活動を進めている。

大阪・関西万博レポート

滋賀魅力体験ウィーク開催!!

(テーマ：Mother Lake Goals(MLGs) 開催期間：8月27日～9月1日(後期))

9月1日、関西パビリオン多目的エリアで開催された滋賀魅力体験ウィークに行ってきました。当日は、会員企業である(株)アインズがブースを構え、環境対応型インキ「eLinks」などをPRされていた。その他、観光キャンペーン「いこうぜ♪滋賀・びわ湖」の紹介など滋賀県の魅力を発信していた。

シグネチャーパビリオン「Better Co-Being」では、(株)村田製作所がパビリオン提供用に開発されたデバイスで、歩みを導くような感覚をもたらす「ふしぎな石ころ“echorb(エコーブ)”」。を体験した。

4月12日に開幕した大阪・関西万博2025は、残すところ半月(閉幕10月13日)となりました。是非、会場へ足をお運びください。



経営委員会特別講演会 8月7日開催

演題 米国トランプ政権の通商政策に日本企業はどう向き合うか

講師 日本貿易振興機構(ジェトロ)調査部米州課 伊藤 実佐子



1. トランプ政権の関税政策

トランプ大統領は、日本との関税協議で合意に至り、日本の相互関税率を当初の25%から15%に引き下げる旨の大統領令を発表しました。併せて、1962年通商拡大法232条に基づく自動車・同部品に対する25%の追加関税は、既存の関税率を含めて15%に引き下げられることとなります。しかし、鉄鋼・アルミ製品には50%の追加関税が課され、銅の半製品・派生品にも8月1日から50%の追加関税が発動されるなど、品目別の追加関税措置が次々と発動されています。

また、カナダやメキシコに対しては、不法移民や違法麻薬対策の不備を理由に国際緊急経済権限法(IEEPA)に基づく追加関税が課され、カナダへの関税率は8月1日から35%に引き上げられました。

さらに、トランプ政権は今後も追加関税を交渉のツールとして利用する可能性が高く、半導体、医薬品、重要鉱物などの分野でも232条に基づく調査が開始されています。

2. 関税政策の日本企業への影響と展望

日本から米国への輸出品目は、機械機器が全体の約4分の3を占めており、特に乗用車が輸出の3割と主要品目となっています。このため、自動車・同部品の関税動向は日本企業にとって非常に重要です。

現在、多くの日本企業が関税措置の影響を緩和するため、価格転嫁やサプライチェーンの見直しを検討

しています。しかし、在米企業からは、サプライチェーンの移管には数年かかるため、トランプ政権下で大規模な生産・調達拠点の変更は難しいとの見方が示されています。

このような状況に対応するため、ジェトロは経済産業省と共同で関税相談窓口を設置し、これまでに2,600件を超える問い合わせが寄せられています。相談内容の大半は、自社製品が関税措置の対象になるか、また何%の関税が適用されるかといった情報不足や複雑さに起因するものとなっています。

トランプ政権の政策とその見通しは引き続き不確実性が高く、正確な情報を収集することが重要になります。

米国のビジネス環境は良好であり、日本企業にとって米国は引き続き重要なビジネスパートナーであるため、中長期的な事業戦略を練っていく必要があります。

講演会参加者を対象としてアンケートでは、「役に立った」と回答した企業が77.8%、「まあ役に立った」が22.2%と有益な内容であったとの評価となりました。主な理由としては、「報道だけでは見えてこない情報に触れることができた」、「冷静で論理的な分析」、「マスコミで発信されている情報とは違う現実(生の話)を聞くことができた」といった意見がありました。

※講演の当日時点での情報に基づきます

株式会社昭和バルブ製作所

新入会員 紙上ご紹介



代表者氏名
およびお役職

代表取締役社長
中川 陽介

業 種

製造業

資 本 金

2,250万円

従業員数

200名(子会社含む)

所在地

滋賀県彦根市小泉町155-9

TEL

0749-22-4545

FAX

0749-26-1785

E-mail

yn@showavalue.co.jp

URL

<https://www.showavalue.co.jp>

当社は彦根市に本社を置くバルブメーカーです。1963年に創業し、汎用バルブから特種用途バルブまで、幅広い製品を彦根工場、中国・大連工場、ベトナム・ハノイ工場生産し国内外に販売しています。「私たちのビジネス活動を通じて、現在と未来の地球に貢献する」を理念に、建築設備、水処理、石油化学、機械装置、発電所、製鐵所、航空機といった市場分野で社会インフラを縁の下で支えて参ります。

まだまだ未熟ではございますが、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

25年 障がい者雇用促進セミナー開催 2025年9月2日(火)

米原市役所3階 会議室において企業担当者や支援機関、教育関係者など52名を迎え、「障がい者雇用促進セミナー」が開催された。県内養護学校の進路指導の状況や障害者雇用を積極的に行っている企業からの事例紹介を通して、障害者雇用に関する知見を深める場となった。また、前年度好評であった意見交換会では、今年度はグループワークを行い、グループでまとめた内容を支援機関の方にご意見をいただいた。情報を共有する中で、企業として障害者との関わり方や向き合い方などを考える時間となった。

第1部 県下の養護学校における進路指導について

滋賀県立長浜養護学校・進路指導部部長 松田 紘一氏による、「滋賀県下の養護学校の進路指導の実際」と題してご講演いただいた。県内養護学校の就労への基本的な流れや就労に向けた在学中に身に付けておきたい力など学校での取り組みを通して説明があった。

第2部 障がい者雇用の事例紹介

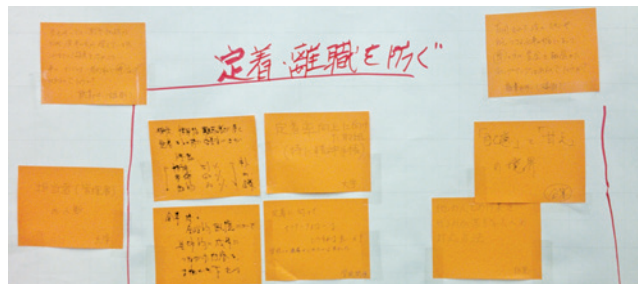
ヤンマーシンビオシス株式会社 滋賀事業部 事業部長 太田 光典氏に「障害者の戦力化」と題して、事例紹介とご講演いただいた。業務の切り出し方や事務内容の細分化などの工夫について、環境の整備や手順の明確化など社内で行われている具体案を通して紹介をいただいた。また、職域開発・定着に向けて「障害」ではなく、「人」を見ることで、適切な注意や支援ができること。また働くことへの意義・意欲について、目標やスキルアップについても、会社全体で共有や内容



の設定など障害者雇用に関わる内容について、実例を交えて知ることのできる機会となった。

第3部「意見交換会」

グループにわかれて障害者雇用に関する困りごとや聞きたい事をテーマに意見交換会を行った。今回は各グループで意見をまとめ、発表するグループワーク形式で取り組んだ。たいへん活発な意見交換が行われるグループもあり、各社障害者雇用に関する関心の高さを感じた。各グループから出た質問をあせんぶるおーる田附様よりアドバイスのまとめを頂く場面では、メモを取る方もおられ、充実した共有の時間となった。



第4部 定着に向けた支援について

社会福祉法人あせんぶるおーる管理者 田附 希氏から「定着に向けた支援について」と題して、職場の環境調整や就労の定着等に関して取り組まれている事業や自立に向けた支援体制について講演をいただいた。

参加者アンケートの集計からは、多くの方から講演、意見交流共に「満足」の回答をいただくことができた。特に意見交換会に対する前向きな感想をいただくことができた。協会としてもセミナーの開催にとどまらず、県内養護学校・障害者雇用を積極的に取り組まれている企業の見学会や精神・発達障害者の定着に向けた事例の紹介など、多方面から障害者雇用に向けてのアプローチを計画し、共生社会の実現につながるよう努めていきたい。

【お知らせ】甲良養護学校見学会

日時：10月14日(火) 10:00～12:30

場所：滋賀県立甲良養護学校

内容：県内養護学校の見学会を実施します。当日は学習風景の見学と川相商事(株)倉場氏を講師に障害者雇用相談援助についてご説明いただきます。

詳しくは二次元コードをご参照ください。



滋賀県最低賃金 過去最大63円の引上げ 10月5日から1,080円に

滋賀県の地域別最低賃金が現行の1,017円から63円引上げ1,080円となります。10月5日に発効します。

滋賀県の事業場で働くすべての労働者(正社員、契約社員、パート、アルバイト等の呼称に関わらず)に適用されますので、会員各位におかれましては確実な対応をお願いいたします。次頁に滋賀県以外の状況についても掲載していますので、ご確認ください。

注)最低賃金の対象となる賃金には、時間外・休日・深夜手当、1か月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与など)、臨時に支払われる賃金(結婚手当など)、精皆勤手当、通勤手当、家族手当は含まれません。

●2025年の地域別最低賃金の審議・決定の経過

最低賃金は都道府県ごとの地方最低賃金審議会で審議し、滋賀労働局長に答申し、滋賀労働局長が決定します。同審議会は、公益・労働者・使用者 各5名、計15名の委員で構成されています。

滋賀地方最低賃金審議会の審議に先立ち、全国的なバランスに配慮するための参考として中央最低賃金審議会から引上げ額の「目安」が示されることになっており、今年の滋賀県の目安63円が示されました。この金額は過去最高であり、引上げ率は消費者物価の上昇率や春季賃上げ率の調査結果を上回るものでした。

滋賀地方最低賃金審議会において、使用者側は、成長と分配の好循環の実現に向け賃上げは必要であり、また消費者物価の上昇が続く現状もよく認識しているが、最低賃金の急激な引上げは労働雇用、経営への影響が大きく慎重な議論が必要であること、特に中小企業がおかれている厳しい経営環境を十分に踏まえるべきことを主張し、滋賀県あるいは全国のさまざまな経済指標を参考に慎重かつ丁寧に議論を行いました。

目安をさらに上回る引上げを主張する労働者側との主張の隔たりは大きく、今年は予定を超える回数の審議を行いました。それでも労使の意見は一致せず、最終的に公益の提案により目安と同じ63円引上げ、1,080円の案で採決をとり、賛成多数(使用者側の一部と労働者側全員は反対)で決定しました。

なお、審議会の答申には、中小企業・小規模事業者に対するより一層の実効性ある支援の拡充、経営支援の強化などの要望事項が付されました。

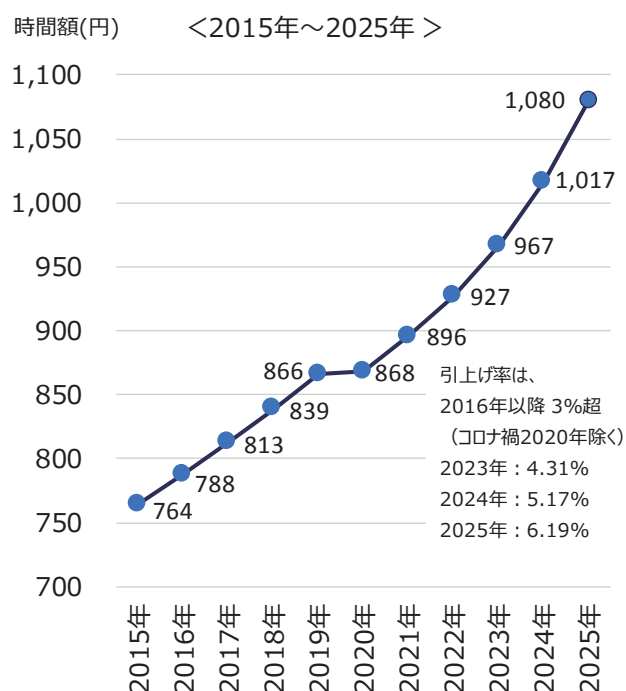
●2025年のトピックス、今後の課題

政府は最低賃金の目標として「2020年代に全国平均1,500円」を掲げており、今年は食料を筆頭に消費者物価の上昇も大きく、高い「目安」が示されました。他県の状況をみると、その目安を超える引上げとした道府県が多くあります。来年以降も政府目標が最低賃金の審議に大きな影響を与えることが予想されます。

また、発効日は、例年ほとんどの都道府県で10月でしたが、今年は11月以降としている道府県が多くなっています。滋賀県においても検討していくべき課題だと認識しています。

2025年改定後の滋賀県の最低賃金1,080円は全国12位の水準であり、決して低い水準ではありません。さらに今後も引上げが継続すると想定され、行政の支援策も有効に活用して生産性向上、価格転嫁交渉の一層の強化、付加価値の向上などに取り組む必要があります。

滋賀県最低賃金 改定状況



●特定(産業別)最低賃金の改定

最低賃金には、都道府県ごとの地域別最低賃金と特定(産業別)最低賃金の2種類あり、10月5日に発効するのは地域別の最低賃金です。「窯業・土石」「一般機械」「精密・電気」「自動車」、これら4つの産業の特定(産業別)最低賃金の改定は9月下旬から審議が始まります。(発効日は未定)

都道府県 地域別最低賃金の改定状況

時間額 単位:円

都道府県		2024年	2025年 (予定)	引上げ額	引上げ率	発効予定日	都道府県		2024年	2025年 (予定)	引上げ額	引上げ率	発効予定日
ランク A 目安 63円	埼玉	1,078	1,141	63	5.84%	2025/11/01	ランク B 目安 63円	奈良	986	1,051	65	6.59%	2025/11/16
	千葉	1,076	1,140	64	5.95%	2025/10/03		和歌山	980	1,045	65	6.63%	2025/11/01
	東京	1,163	1,226	63	5.42%	2025/10/03		島根	962	1,033	71	7.38%	2025/11/1
	神奈川	1,162	1,225	63	5.42%	2025/10/04		岡山	982	1,047	65	6.62%	2025/12/01
	愛知	1,077	1,140	63	5.85%	2025/10/18		広島	1,020	1,085	65	6.37%	2025/11/01
	大阪	1,114	1,177	63	5.66%	2025/10/16		山口	979	1,043	64	6.54%	2025/10/16
ランク B 目安 63円	北海道	1,010	1,075	65	6.44%	2025/10/04	ランク C 目安 64円	徳島	980	1,046	66	6.73%	2026/01/01
	宮城	973	1,038	65	6.68%	2025/10/04		香川	970	1,036	66	6.80%	2025/10/18
	福島	955	1,033	78	8.17%	2026/01/01		愛媛	956	1,033	77	8.05%	2025/12/01
	茨城	1,005	1,074	69	6.87%	2025/10/12		福岡	992	1,057	65	6.55%	2025/11/16
	栃木	1,004	1,068	64	6.37%	2025/10/01		青森	953	1,029	76	7.97%	2025/11/2
	群馬	985	1,063	78	7.92%	2026/03/01		岩手	952	1,031	79	8.30%	2025/12/01
	新潟	985	1,050	65	6.60%	2025/10/02	秋田	951	1,031	80	8.41%	2026/03/31	
	富山	998	1,062	64	6.41%	2025/10/12	山形	955	1,032	77	8.06%	2025/12/23	
	石川	984	1,054	70	7.11%	2025/10/08	鳥取	957	1,030	73	7.63%	2025/10/04	
	福井	984	1,053	69	7.01%	2025/10/08	高知	952	1,023	71	7.46%	2025/12/0	
	山梨	988	1,052	64	6.48%	2025/12/01	佐賀	956	1,030	74	7.74%	2025/11/21	
	長野	998	1,061	63	6.31%	2025/10/03	長崎	953	1,031	78	8.18%	2025/12/01	
	岐阜	1,001	1,065	64	6.39%	2025/10/18	熊本	952	1,034	82	8.61%	2026/01/01	
	静岡	1,034	1,097	63	6.09%	2025/11/01	大分	954	1,035	81	8.49%	2026/01/01	
	三重	1,023	1,087	64	6.26%	2025/11/21	宮崎	952	1,023	71	7.46%	2025/11/16	
	滋賀	1,017	1,080	63	6.19%	2025/10/05	鹿児島	953	1,026	73	7.66%	2025/11/01	
	京都	1,058	1,122	64	6.05%	2025/11/21	沖縄	952	1,023	71	7.46%	2025/12/01	
	兵庫	1,052	1,116	64	6.08%	2025/10/04	全国加重平均		1,055	1,121	66	6.26%	—

きっとみつかる
いい人、いい仕事



ジョブ産雇

「失業なき労働移動」の実現をめざす再就職・出向の専門機関



公式
キャラクター
サイジョブさん

企業と人材を結ぶエキスパート

働く
6つの取り組みで
雇用をサポート

- ① 離職する従業員の再就職をサポート
- ② 人材を確保したい企業に対するサポート
- ③ 「キャリア人材バンク」で高齢者の再就職をサポート
- ④ 雇用を維持するための在籍型出向をサポート
- ⑤ 社員の人材育成やキャリアアップの出向をサポート
- ⑥ 従業員のスキルアップや研修を目的とするセミナー (有料)

費用は
無料



公益財団法人 産業雇用安定センター (ジョブ産雇) 滋賀事務所

〒520-0051 大津市梅林 1-3-10 滋賀ビル 6 階

TEL 077-526-3991 FAX 077-526-2761

令和7年(2025年)春季労使交渉妥結状況

1. 一般社団法人日本経済団体連合会 調査

経団連が、2025年8月28日に「2025年春季労使交渉・中小企業業種別妥結結果(最終集計)」を公表しました。製造業平均は妥結額12,718円・アップ率4.57%、非製造業平均は妥結額11,006円・アップ率4.05%となりました。全産業平均は11,999円・アップ率4.35%となり、2年連続で「引上げ額1万円超・アップ率4%超」となりました。

業 種		2025年			2024年		
		社数	妥結額	アップ率	社数	妥結額	アップ率
製 造 業	鉄 鋼 ・ 非 鉄 金 属	15	16,349	5.60	17	13,701	4.94
	機 械 金 属	75	12,711	4.55	79	11,841	4.40
	電 気 機 器	10	16,492	5.71	11	12,536	4.55
	輸 送 用 機 器	11	10,616	3.90	12	10,689	4.03
	化 学	18	15,553	5.48	21	11,039	4.03
	紙 ・ パ ル プ	10	13,704	5.11	9	10,281	3.85
	窯 業	8	9,524	3.67	9	8,707	3.12
	織 維	15	7,899	3.30	13	5,920	2.48
	印 刷 ・ 出 版	7	10,254	3.25	8	7,049	2.34
	食 品	18	12,947	4.60	19	11,695	4.48
	そ の 他 製 造 業	28	9,117	3.39	30	8,742	3.29
	製 造 業 平 均		215	12,718	4.57	228	11,010
			(11,228)	(4.13)			(10,074)
非 製 造 業	商 業	42	12,565	4.53	50	11,425	4.32
	金 融	9	10,826	3.84	7	17,320	6.52
	運 輸 ・ 通 信	35	8,504	3.36	33	7,622	2.98
	土 木 ・ 建 設	19	15,056	4.88	16	13,329	4.61
	ガ ス ・ 電 気	9	9,314	3.28	9	8,751	3.05
	そ の 他 非 製 造 業	37	10,370	3.92	32	9,616	3.75
非 製 造 業 平 均		151	11,006	4.05	147	10,278	3.89
			(10,451)	(3.91)			(9,679)
総 平 均		366	11,999	4.35	375	10,712	4.01
			(10,907)	(4.04)			(9,919)

規 模 別	100人未満	124	9,892	3.78	118	9,188	3.59
			(9,603)	(3.70)		(9,060)	(3.57)
	100～300人未満	162	11,313	4.13	180	9,778	3.67
			(11,006)	(4.04)		(9,778)	(3.69)
	300～500人未満	80	13,065	4.67	77	11,974	4.43
			(12,730)	(4.54)		(11,564)	(4.31)

(注)
①本調査は、地方別経済団体の協力により、原則従業員数500人未満の17業種754社を対象に実施
②17業種381社(50.5%)の妥結を把握しているが、うち15社は平均金額不明等のため、集計より除外
③上記妥結額は、定期昇給(賃金体系維持分)等を含む
④製造業平均、非製造業平均、総平均欄の()内の数値は、単純平均
⑤2024年の数値は、2024年8月30日付最終集計結果

2. 滋賀経済産業協会 調査

会員企業へのアンケート調査では、令和7年の春季労使交渉妥結状況について、製造業では妥結金額13,052円で前年比+418円・アップ率は4.40%、非製造業では妥結金額10,377円で前年比+3,334円・アップ率3.62%であった。全産業平均では妥結金額12,467円・アップ率4.23%となり、経団連の調査同様、2年連続で「引上げ額1万円超・アップ率4%超」となりました。

業 種	令和7年(2025年)					令和6年(2024年)				
	社数	要求額(円)	%	妥結額(円)	%	社数	要求額(円)	%	妥結額(円)	%
製 造 業 平 均	25	14,771	5.00	13,052	4.40	38	13,550	4.66	12,634	4.43
非 製 造 業 平 均	7	11,049	3.95	10,377	3.62	6	9,848	3.68	7,043	2.50
全 産 業 平 均	32	13,957	4.77	12,467	4.23	44	13,045	4.52	11,872	4.17

[注]

- ①数値は、集計可能対象社数の単純平均である。
 ②回答数が限られるため、製造業及び非製造業での開示とする。

令和7年(2025年)新規学校卒業者決定初任給

滋賀経済産業協会 調査

令和7年の新規学校卒業者の初任給について、上昇率は最低2.59%～最高7.29%となっており、若手人材を確保すべく引き続き大幅な初任給の上昇となっています。

学 歴			社数	令和7年(2025年)					令和6年(2024年)		
				平 均	最 高	最 低	平均の対前年度		平 均	最 高	最 低
							上昇額	上昇率(%)			
大 学 院	博士	事務	25	255,400	388,400	195,000	9,012	3.66%	246,388	321,460	204,000
		技術	26	255,080	388,460	200,000	6,433	2.59%	248,647	321,460	208,900
	修士	事務	28	245,689	324,940	185,000	9,157	3.87%	236,532	300,000	200,370
		技術	34	243,523	324,940	195,000	7,608	3.22%	235,915	300,000	200,670
大 学	事務		44	229,916	312,940	183,072	11,941	5.48%	217,975	280,000	180,102
	技術		50	229,455	312,940	183,072	8,807	3.99%	220,648	280,000	180,102
工業高専			28	217,394	294,940	180,500	13,068	6.40%	204,326	250,000	173,500
短 大	事務		35	208,747	294,940	175,000	14,191	7.29%	194,556	250,000	171,000
	技術		33	208,562	294,940	175,072	12,131	6.18%	196,431	250,000	171,000
高 校	事務		31	194,411	230,000	167,072	10,921	5.95%	183,490	215,000	160,500
	技術		34	193,994	250,000	167,072	9,387	5.09%	184,607	215,000	160,500
	現業		39	191,849	223,750	165,000	8,564	4.67%	183,285	213,000	160,500

◆◆◆労働実務相談室のご案内◆◆◆

相談内容は秘密厳守し、相談料は**無料**です。お気軽にご相談下さい。

- 相 談 日：毎月1回(原則第4水曜日(14:00～16:00) 祝日の場合は木曜日)
- 弁 護 士：アクシス法律事務所 置田 文夫 氏
- 会 場：滋賀経済産業協会内 <コラボしが21 5階>

※相談予約は、必ず2日前に事務局までお申込下さい。(TEL：077-526-3575)

無料
相談

わたSHIGA輝く 国スポ・障スポ はじまる。

1981年、滋賀県で開催された第36回国民体育大会「びわこ国体」。
滋賀県選手団は県民の期待を一身に受け、見事総合優勝を果たし、
天皇杯の栄光を掴みました。
あれから44年、国民体育大会は国民スポーツ大会に名前を変え、
ここ滋賀県で開催されます。
再び頂点を目指し、ふるさとを背負った
滋賀県選手団の挑戦が、いよいよはじまります。

わたSHIGA輝く国スポ

会期前競技

9/6(土)～9/15(月)

水泳/体操/ビーチバレーボール

9/21(日)～9/25(木)

自転車

4競技

本会期

9/28(日)～10/8(水)

アーチェリー/ウエイトリフティング/馬術/カヌー/空手道/弓道
/剣道/ゴルフ/サッカー/銃剣道/柔道/スポーツクライミング
/セーリング/相撲/ソフトテニス/ソフトボール/卓球/テニス
/トライアスロン/なぎなた/軟式野球/バスケットボール/バド
ミントン/バレーボール/ハンドボール/フェンシング/ボウリング
/ボクシング/ホッケー/ライフル射撃/ラグビーフットボール/
陸上競技/レスリング/ローイング
+高等学校野球(特別競技)

34競技

わたSHIGA輝く障スポ

10/25(土)～10/27(月)

14競技

陸上競技/水泳/アーチェリー/卓球(サウンドテーブルテニス
を含む)/フライングディスク/ポッチャ/ボウリング/バスケット
ボール/車いすバスケットボール/ソフトボール/グランドソフト
ボール/バレーボール/サッカー/フットソフトボール

観戦ガイドブック

いつ、どこで、どの競技を観戦できる?
競技のルールや見どころは?
国スポ・障スポ全競技の内容を
とりまとめたガイドブックです!

これを見れば、
国スポ・障スポが
わかる!



※9月初旬公開予定

競技映像を
ライブ配信!

国スポ・障スポ チャンネル

全競技、インターネットで配信します!
アーカイブもあるので、見逃した場合でも、
いつでも熱戦の模様を観戦することができます。
視聴は右の二次元コードから!!

国スポ
(決勝のみ配信)



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ広報誌「シャイン!!」第9
号(最終号)を発行しました。

わたSHIGA輝く国スポ・障スポPR大使「西川貴教さん」の
インタビューをはじめ、観戦を楽しむ方法や、競技紹介
ページなどを掲載していますのでぜひ御覧ください。

WEB版はコチラ▶



「シャイン!!」
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ広報誌 No.9

国スポの輝きは、
すべてのここからはじまる。
障スポ

WEB版だけのロングバージョンもCHECK! SPECIAL INTERVIEW 西川 貴教さん



大会HP
SNSもチェック!!





ワイピングクロス

マスク・医療用製品

油液吸収製品

ウェットワイパー

近江の
企業Check!
クローズアップ

株式会社 橋本クロス

産業用ワイプ、フィルター、医療用品など多岐にわたる不織布製品を製造・販売。ニーズに応じたカスタマイズ製品の開発や、環境配慮型の製品開発にも注力しています。



代表取締役社長 橋本 樹



本社外観



ベトナム工場

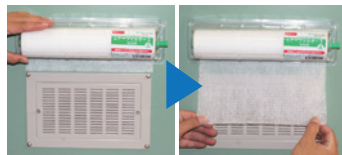
壁紙から不織布へ

創業は1972年。2022年に創業50周年を迎えました。創業当初は織物や壁紙製造を主業としており、80年代から不織布製品の製造・販売へと展開してきました。現在は産業用ワイプ、フィルター、医療用品など多岐にわたる不織布製品を手がけており、特に自動車産業、食品業界、医療分野向けの製品を提供しています。

主力製品のつは、当社が世界で初めて開発したホルダー付き「制御盤フィルター」。マイナーチェンジで使い勝手を向上させ続けているロングセラーです。



ケース裏面はマグネットで取付け簡単!



フィルターを引き出し、マグネットで固定!

大阪・関西万博で活躍

また、大盛況となりました大阪・

現場の衛生と作業効率を不織布で支える!

関西万博では、マスクサプライヤーに選定いただきました。関西地域でマスクを製造できる事と環境配慮やサステナビリティへの取り組みが評価されたのだと思います。



接着剤不使用、オーガニックコットン100%、リサイクル素材使用など、環境にやさしい製品作りにもこだわっています。

東京大学と共同研究を実施

さらにより良い製品を提供できるよう、東京大学生産技術研究所と共同でマスクフィルターの研究開発も行っています。またNEDOのプロジェクトに参画し、環境配慮型製品の開発や品質向上に積極的に取り組んでいます。

こうした科学的根拠に基づく製品開発は特に医療用製品を作る上で強みにもなっています。



博士でもある橋本社長。先日、大学との研究成果がアメリカの科学雑誌に掲載されました。

ニーズに応える不織布を

顧客ニーズに合わせたカスタマイズも弊社の自慢です。大きな、厚み、性能：「もう少しこうだったら便利だな」というご要望を是非お聞かせください。

現場で働く皆さまの衛生や効率を向上させるお手伝いをさせていただきます!

変化に対応できる企業に

マスクや医療用製品を作っている企業として、コロナは大きな出来事でした。

パンデミック対策製品の開発は今後の目標の一つです。

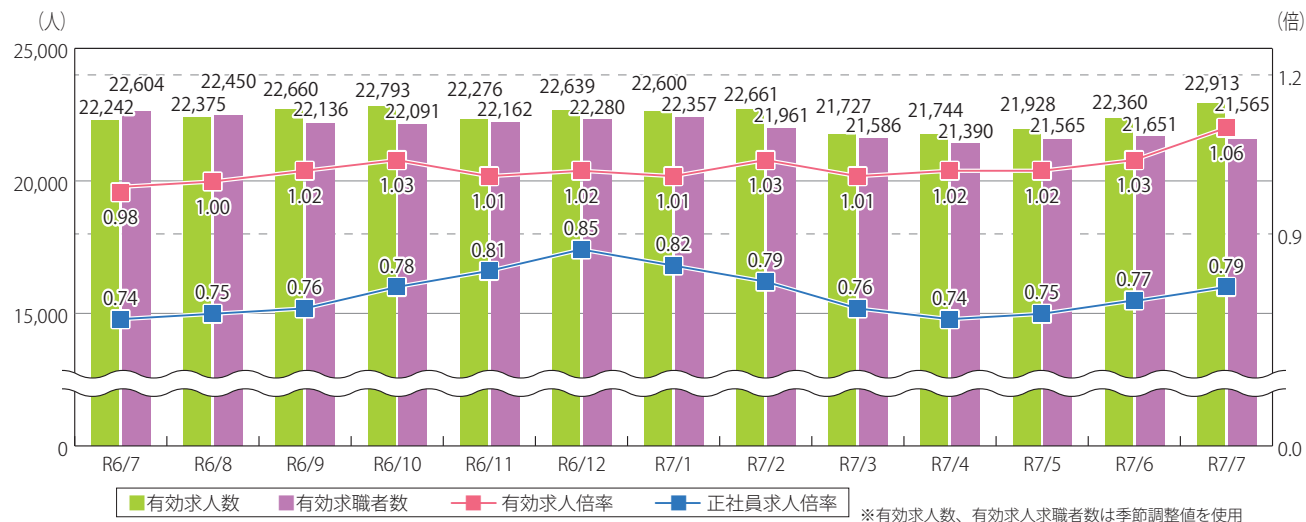
また、生産拠点の分散と労働力確保のためベトナムにも工場を保有。意外にも社員旅行や社内イベントを好む方が多く、周囲の工場と合同で盛大に開催しています。様々な方と協力しながら、社会基盤を支える製品を安定供給できよう努めたいと思います。



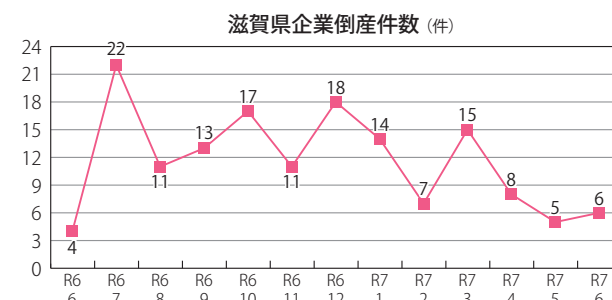
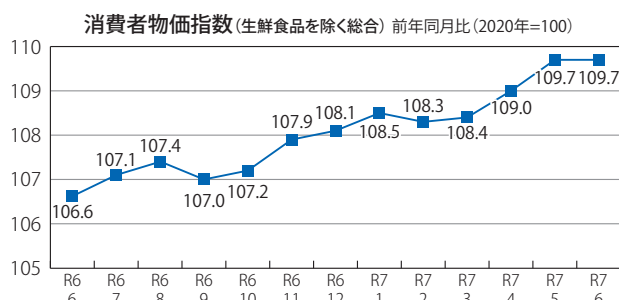
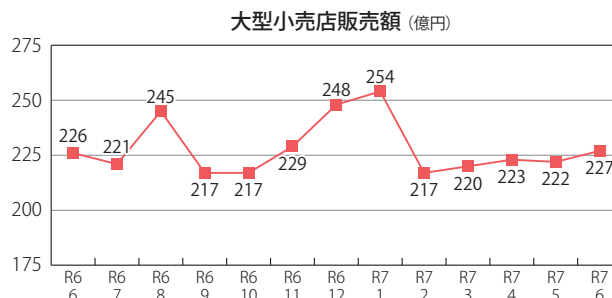
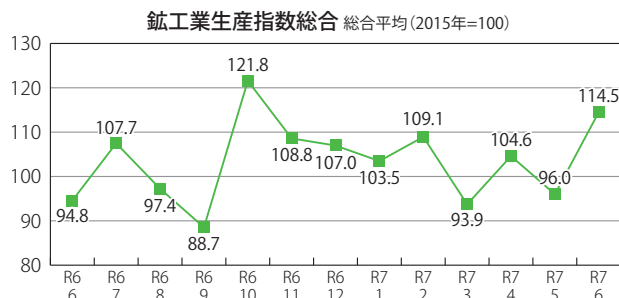
同じ30枚入り!コンパクトな備蓄用マスク(手前)やリユース可能な製品を開発。



◆◆求職・倍率状況◆◆



◆◆労働経済指標◆◆



事務局だより

<10月の主な行事予定>

会議名	開催日
関西経協専務理事会議	10月 1日(水)
品質保証研究会	10月 2日(木)
製造業のあらゆる業務を支える 生成AI活用セミナー	10月 3日(金)
立命館大学見学会	10月 7日(火)
わたSHIGA輝く国スポ・総合閉会式	10月 8日(水)
滋賀地方安全衛生大会	
未来のチャレンジャー育成研究会 株式会社オーケーエム	10月 9日(木)
IoTの基礎を学ぶ研究会	10月10日(金)
障がい雇用促進セミナー 甲良養護学校見学会	10月14日(火)
滋賀県高等学校等進路指導研究会就職部会	10月15日(水)

会議名	開催日
滋賀県新技術・新工法合同商談会 in 近畿圏内大手・中堅企業	10月17日(金)
人活×人事・労務研究会	10月17日(金)
社会人が習得すべき必須スキルⅡ	10月21日(火)
第3回 産業ひとづくり協議会	
定例ゴルフコンペ (ジャパンエースゴルフ倶楽部)	10月23日(木)
わたSHIGA輝く障スポ・開会式	10月25日(土)
わたSHIGA輝く障スポ・閉会式	10月27日(月)
共創型リーダー育成研究会	10月28日(火)
電気系保全実践セミナー	10月28日(火) ～30日(木)
あさって塾 4団体若手経営者合同交流会	10月28日(火)
現場見学研究会 山科精器株式会社	10月29日(水)



●用紙: 琵琶湖の環境保全活動を支援する寄付金付びわ湖環境ペーパー
●インキ: 環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
●印刷: 有害な廃液を排出しない水なし印刷